

海外危機管理シミュレーション訓練を実施しました

2021年8月27日（金）、本学の統合国際機構長、副機構長をはじめ、本学において海外派遣・学生対応・広報などの実務にあたる職員を対象に、3時間半にわたって海外危機管理シミュレーション訓練を実施しました。この訓練は、実践的な危機管理体制の構築に向けて、危機管理マニュアルの有効性の確認、関係の教職員の緊急時対応能力の向上を目的としたものです。

当日は日本エマージェンシーアシスタンス株式会社（EAJ）から3名の講師を招き、危機管理広報などに関する講演の後、海外でのテロ事件に本学学生が巻き込まれたことを想定し、初動訓練、危機対策本部の設置、メディア対応、記者会見の実習などを行いました。参加者からは、「危機管理の対応について考えることで、改めて気付くことが多くあった」、「実際に何かあった時には、今回のようなシミュレーションを経験しているのとしていないのでは大きく違う」などの感想が寄せられました。

今回の訓練における反省点を踏まえ、緊急時の対応マニュアルをより実効性の高いものとなるよう改善するとともに、学生海外派遣に関する安全管理体制の強化を図り、学生の海外派遣をより万全の体制でサポートできるよう努めていきます。

